



シゲモリ翁とゆく
ニッポン
「～の隣」散歩

● 10 ●

B級巨大盛り場池袋「～の隣」

私小説の世界漂わせる大塚

今月のゲスト 倉嶋紀和子さん



散歩翁・坂崎重盛が月替わりのゲストを迎え、人気

スポット「～の隣」にある街を巡り歩くシリーズ第十弾。ゲストは酒宴女優（◎重盛）の異名もある「古典酒場」編集長の倉嶋紀和子さん。詩人・田村隆一、奇想文士・種村季弘を生んだ街での雑談は、なぜかブンガクチックになるのだった。往年の花街が醸し出す空気がそうさせるのか。芸者さんの話もオマケに出ます。

（九月某日。残暑および湿度強烈な夕刻。JR大塚駅改札口に集合）

シゲモリ翁（以下、翁） 大塚駅前の荒川線、踏切がないっていうのがいいんですね。

倉嶋（以下、倉） そうですよ、でもシゲモリ翁はご注意くださいあそばせ。

翁 「江戸一」は五時からでしたっけ？

倉 そうです。

翁 じゃあその前にブラブラしましょう。

倉 大塚は阿波踊りやるんですね。阿波踊りって全国どこでもやってる感じですね。四十七回目！ 歴史ありますね。

大塚三業通りよ！

翁 踊るアホーに見るアホー……（和菓子屋さんに道を尋ねる）三業通りはどこでしょうか？

お店の人 あっち、三菱銀行のほうですよ。

翁 ありがとうございます。♪三菱の先は三業通り♪（と、ブツブツ歌っている）。あっちか。おっ、ここが名店「江戸一」ですよ。

— たたずまいからしていいですね。格調が高い。チェーン店の居酒屋とは大違いですね。

翁 「うなぎの宮川」、いいたたずまいじゃないですか。この天麩羅屋さんも古そう。「高級天麩羅」と謳っているだけで、店名がない！ また道を聞きましよう。（中国人とおぼしき地元お店の店員さんに）三業通りはどこですか？

地元の人 三業通りですか？ 通りの中盤からいいですか？ それならそこを左に曲がって、まっすぐ行くとぶつかりますね。

翁 バッティングセンターありますよ。

地元の人 ああ、ありますね。バッティングセンター

— は三業通りの入り口ですネ。

翁 ありがとうございます。あそこで立ち話してるおじさんとおばさんにもまた聞いてみましょう。三業通りはこっちでいいですか。

おじさん うん、これ行くと四つ角があるから、まっすぐ行くとぶつかるよ。

おばさん あら、カメラなんか持って取材かなにか？ — そんな立派なものじゃありません。ヒマつぶしにブラついてるだけですよ。

おばさん 三人とも、いい身分ねえ！

（大塚三業通りに出る）

倉 ウナギ屋さんと天麩羅屋さんが多いですねえ。

翁 このあたり元花柳界だから、そういう接待の店の名残ですかね。いやあ、立派な料亭が営業してますよ。— こっち行くと大塚駅前ですね。三業通りは駅前から始まっているんだ。

翁 ビミョーに暗い隠微な感じのアパート。半年くらいなら住んでみたい。

倉 古いおうちも残ってますね。それに道が入り組んでいる。

翁 ちよっと玉ノ井に似てる。